

# 令和3年度事業報告

## 1 情報発信事業（国内観光客誘客促進事業）

### （1）WEB活用PR事業

WEBの活用により、観光情報やイベント情報等を広く発信するとともに、誘客促進を図った。

#### ①ホームページ「あそぼーさが」の維持管理及び企画運営

- ・ユーザー数 1,738,996

（昨年度ユーザー数 1,153,090、昨年度比：150.81%）

- ・閲覧数 5,027,260

（昨年度閲覧数：3,236,291、昨年度比：155.34%）

#### ②特集記事作成・更新

#### ③イベントカレンダー作成・更新

#### ④サイクルツーリズムWEBページ「SCC」（佐賀サイクリングクラブ）

- ・既存の県内のサイクリングルート（4コース）に鹿島～有田コースを追加
- ・イメージ動画を追加

#### ⑤佐賀県観光連盟公式SNSを使用した情報発信の強化（Instagram・Twitter・Facebook）

- ・週1回 動画と画像を組み合わせた投稿を発信（7月～3月 全81回）
- ・月1回 YouTube動画を発信（7月～3月 全9回）

### （2）マスコミ活用PR事業

首都圏、関西地方及び県内、九州圏内のメディア（テレビ、ラジオ、旅行情報誌等）やWEBや動画、SNSへの露出を通じて、本県の観光資源のPRを行った。

#### ①ペイドパブリシティ

- ・旅行雑誌「旅の手帖」4月号読者プレゼント企画への協賛（4月中旬発送）
- ・佐賀を舞台にしたアニメ「ゾンビランドサガ」の聖地巡礼本（7月29日発行）
- ・サイクルツーリズムWEBページ「SCC」（サガサイクリングクラブ）プロモーションに伴う情報発信

ながさきプレス9月号（8月27日発売）にサイクリングコースと  
周辺観光スポットの取材記事掲載（4P）

ながさきプレスWEBサイトにて記事掲載（8月27日～3月31日）

- ・公明新聞 郷土企画 記事広告（10月16日発行）
- ・産経新聞 山口・九州版（本紙・朝刊）モノクロ全面広告（12月28日発刊）
- ・佐賀新聞新年名刺広告（1月3日朝刊）
- ・情報誌「ワイヤーママ佐賀」2月号における広告掲載（4P）（1月14日発刊）
- ・情報誌「福岡小学生新聞 We can!」における広告掲載（1P）（2月28日発刊）

## ②パブリシティ

新聞、本・雑誌、テレビ、ラジオ及びWEB、動画、SNS等

### 【新聞】

- ・西日本新聞「寄り道逸品」（4月21日、10月13日、12月22日、3月23日発刊）
- ・西日本新聞ファンファン福岡（4月9日発刊）
- ・NIKKEI×西日本新聞×ファンファン福岡九州の「新しい旅」ガイドブック（夏号8月5日発刊）（秋号11月18日発刊）（冬号1月27日発刊）
- ・食品市場新聞（1月1日発刊）
- ・佐賀新聞 都市対抗県内一周駅伝（タブロイド判32P・2月17日発刊）

### 【本・雑誌】

- ・九州王国（毎月15日発行）
- ・ぐらんざ（毎月15日発行）
- ・生協「クリーム」（毎月1日発行）
- ・月刊公論4月号・11月号（4月1日発行・10月30日発行）
- ・旅の手帖4月号（3月10日発行）
- ・交通新聞社「JR時刻表8月・2月」（7月20日発行・1月25日発行）
- ・株式会社地球の歩き方「御船印でめぐる全国の魅力的な船旅」（9月7日発行）
- ・山川出版社「新編 日本の城」（8月20日発行）
- ・NEXCO西日本情報誌「HIGHWAY PLUS」秋号 特集「穴場の紅葉スポット」（9月10日発行）
- ・旅行読売「旅行読売11月号」（9月28日発行）
- ・シリーズ「旅する日本百選2 名城を訪ねる旅 西日本編」（10月12日発行）
- ・ほるぷ出版「方言ずかん」（10月30日発刊）
- ・るるぶ「マンガとクイズで楽しく学ぶ！日本の歴史」（10月29日発行）
- ・講談社ポケット百科「日本の47都道府県」（11月26日発行）
- ・香港雑誌「GO! Japan Travel」（11月発行）

- ・総合百科事典ポプラディア 第三版（11月発行）
- ・昭文社「佐賀のトリセツ」（12月1日発行）
- ・JTBパブリッシング「運氣アップ！御朱印さんぽ九州の寺」（1月1日発行）
- ・ジパング倶楽部 2022.3月号（2月25日発行）

#### 【テレビ】

- ・テレビ東京「よじごじDays」（5月11日放送）
- ・NHK福岡 はっけんTV（6月24日放送）
- ・RKB毎日放送 夕方ローカル情報番組「タダイマ！」内  
「47都道府県制覇！お取り寄せ県民メシ」（7月12日放送）
- ・TOSテレビ大分 ゆ〜わくワイド&ニュース ゆ〜わくおとな旅（9月1日放送）
- ・日本テレビ「世界一受けたい授業」（10月9日放送）
- ・TBSテレビ「THE TIME,」有田焼カレーと観光スポット（10月14日放送）
- ・テレビ朝日「アサデス。KBC」福岡・佐賀ババ抜き対決（10月19日放送）
- ・東海テレビ・dTVチャンネル「ボイメンのギャラ100！」  
#99・#100 佐賀県編（11月12日、11月19日放送）
- ・テレビ朝日「相葉マナブ」（11月21日放送）
- ・NHK「有吉のお金発見突撃カネオくん」（12月4日放送）
- ・テレビ朝日「前川清の笑顔満点タビ好き」（1月30日放送）
- ・RKB毎日放送「華丸の先生！染まりんしゃったね…」（3月11日放送）
- ・テレビ東京「全日本コロコロからくり装置王決定戦！」（3月15日放送）
- ・FBS福岡放送「まちがスキー」（3月26日放送）

#### 【ラジオ】

- ・NBCラジオ「NBC Lスタチャージ」（毎月第3金曜日）

#### 【WEB、動画、SNS等】

- ・CREAウェブ  
夏の絶景（7月6日配信）、秋の絶景（10月4日配信）  
冬の絶景（12月23日配信）、春の絶景（3月14日配信）
- ・マイカーリース「ラクのり」のWEBサイト お役立ち情報（コラム）  
お出かけスポット（6月25日配信）
- ・TOKYOFM /JFN 系列ラジオ番組「Solaseed Air Presents  
「篠田麻里子の九州・沖縄 空のものがたり」WEBサイト  
8月テーマ「絶景スポット」佐賀の七ツ釜（8月8日配信）

10月テーマ「佐賀県のフォトジェニックな建築」(10月31日配信)

- ・まっふるトラベルガイド 秋の味覚狩り特集(8月5日配信)
- ・YouTubeLive “佐賀暮らスイッチ”した人大集合!  
移住に踏み出したきっかけしゃべりまくりスペシャル!!(10月27日配信)
- ・旅工房WEBマガジン「旅ポケット」心奪われる九州の美しい絶景30選  
(11月1日配信)
- ・じゃらんnet 佐賀県の遊び・体験施設(12月1日配信)
- ・佐賀銀行作成 Youtube 動画「さぎんよかよかチャンネル」
- ・EDITORS SAGA 初詣スポット特集(12月25日公開)
- ・農林水産省ウェブサイト『うちの郷土料理』(2月公開)

### ③おうちで佐賀じかん事業

新型コロナウイルス感染症流行拡大により観光需要が落ち込む中、WEBやSNS上でのイベントを通して、自宅で楽しめる佐賀の応援セットをお届けし、コロナ収束後の国内誘客の回復に向けて、佐賀の楽しみ方や情報発信を行うなど新たな観光の提案と環境づくりを行った。

- ・第一弾 6月9日～6月30日 応募者数(1,639件)  
ページビュー数(9,695)
- ・第二弾 10月19日～11月8日 応募者数(901件)  
ページビュー数(5,731)
- ・第三弾 2月14日～3月6日 応募者数(1,297件)  
ページビュー数(3,160)

### ④プレスリリース配信サービス

- ・NEWSCASTによる配信(17本配信)

### ⑤首都圏におけるPR

- ・文化放送におけるラジオプロモーション  
(10月4日～3月21日の毎週月曜日 21:30～5分間)

### ⑥関西・中京におけるPR

- ・情報誌「MamaTabi」(12月1日発行12月号)
- ・「京橋インパクトデジタル」における広告掲載  
(第1回 12月7日～1月2日、第2回 1月24日～1月30日)
- ・シティリビング「旅シティ企画」  
大阪、神戸版(2月25日発行)、京都版(2月25日発行)、

名古屋版（2月25日発刊）

### （3）イベント活用PR事業

新型コロナウイルス感染症防止等の安全対策を講じ、県外で開催される様々なイベント等の機会を活用し、「OPEN-AIR 佐賀」などの感染症拡大防止に配慮した新しい観光スタイルの発信と観光素材のPRを行うことで、国内での知名度向上を図った。

#### ①2021 佐賀県冠試合「佐賀さいこう DAY」協賛

期 間 10月16日

会 場 駅前不動産スタジアム（鳥栖市）

来場者数 8,190人

内 容 ・記念ユニフォーム・オリジナルステッカー無料配布  
・佐賀県観光PRブース出展  
・スタジアム大型ビジョンによるCM（佐賀支え愛宿泊キャンペーン）  
放送  
・ハーフタイムにおける壺侍出演

#### ②佐賀県観光PRイベント「おでかけさが」

期 間 1月16日～1月29日

会 場 福岡六本松蔦屋書店

内 容 新型コロナウイルス感染症流行拡大後の観光需要の喚起と今年秋の佐賀・長崎デスティネーションキャンペーンの開催等を見据え、誘客宣伝を図るため、県内の観光事業者等と連携し、マイクロツーリズムの観点から、より集客効果が見込める福岡市においてプロモーションイベントを行い、本県の観光情報を発信した。

参加者 事業者含む6市町（佐賀市、伊万里市、鹿島市、小城市、嬉野市、基山町）から参加。（他、7市町（唐津市、武雄市、神埼市、玄海町、大町町、江北町、白石町）は新型コロナウイルス感染症流行拡大により参加中止）

来場者 149,196人／2週間

SNS・HPのPV数 約13,400PV

#### ③第1回日本観光ショーケース in 大阪・関西（九州観光推進機構と共同事業）

期 間 3月25日～3月27日

会 場 インテックス大阪／1号館・2号館

内 容 2025年の万博開催を控え、大阪市内で開催される「日本観光ショーケース」に出展し、関西から全国へ国内旅行の魅力を伝え、市場のさらなる拡大を目指すとともに、将来のインバウンド回復を見据え、海外の旅行会社に観光情報を発信した。

来場者 4,775人

#### (4) 観光宣伝ツール作成事業

県内外で本県の観光資源をわかりやすく伝えるとともに、本県への宿泊旅行の動機付けと本県及び本県観光地のイメージアップのための宣伝ツールとして、観光パンフレット等を作成した。

- ・シュガーロードガイドマップ作成
- ・「虹色佐賀の観光地図」の増刷
- ・「さがいこ」の増刷
- ・「ほとめき佐賀ぶらり」の増刷
- ・鳥栖プレミアムアウトレット内デジタルサイネージ設置

#### (5) 観光情報センター活動事業

首都圏、関西及び中京の大都市圏において、県内の観光情報を発信し、観光客の誘致促進を図った。

#### (6) 九州域内対策事業

TVアニメ「ゾンビランドサガ リベンジ」とタイアップし、コロナ禍での新しいイベントスタイルとして、スマートフォンを活用したデジタル方式の『「佐賀県×ゾンビランドサガ リベンジ」デジタルスタンプラリーキャンペーン』を実施した。

期 間 10月8日～1月31日

対象施設 220か所

参加者数 10,893人

総スタンプ取得数 100,669回

## 2 磨き上げ事業

## (1) 観光地域づくり推進事業

県内各地域の観光関係者及びその他観光地域づくりの担い手となりうる者の人材育成を通じて、地域が主体となった観光地域づくりの必要性について広く周知するとともに、地域の課題解決や将来のビジョンについて実証を行うことで、地域の自発的な観光振興に向けた取組みに対する支援を行った。

### ①「地域の担い手創生塾」の開催

DMO先進地である宮城県気仙沼市から、観光地域づくりに実際に携わった担当者等を講師として招き、講義及びワークショップを行うとともに、コーディネーターによる支援、個別フォローや実証事業を通じて、観光地域づくりに向けた体制支援を行った。

#### ・創生塾

期 日 8月23日、8月24日、9月2日、9月3日

内 容 講義、ワークショップ

参 加 3市町10人

伊万里市、嬉野市、玄海町

#### ・地域づくり支援

期 間 5月21日～3月31日

内 容 コーディネーターによる支援、個別フォローを行い、多様な関係者の合意を得ながら行う観光地域づくりへの取組を推進した。

対 象 佐賀市、唐津市、伊万里市、武雄市、鹿島市、小城市、嬉野市（2団体）、吉野ヶ里町、玄海町、有田町、白石町、太良町（令和元年度からの継続）

## 3 期間限定キャンペーン事業

### (1) 各種タイアップ事業

JR西日本ほか各種交通事業者等との連携により、関西方面をメインターゲットとしたキャンペーンを行い、本県の観光地、観光施設や宿泊施設への誘客拡大と県内周遊観光の促進を図った。

#### ①プロモーション活動

- ・ JR西日本広報誌「西N a v i」掲載（40万部発行／6月号・9月号～2月号）
- ・ JR大阪駅、広島駅構内デジタルサイネージ（11月15日～28日）
- ・ JR岡山駅構内デジタルサイネージ（12月13日～26日）
- ・ JR大阪駅日本旅行Tis大阪支店ガラス面シート広告（1月12日～3月31日）

## ②個人型商品の造成

- ・ J R 西日本及び長崎県との連携した西九州新幹線開業 1 年前記念「佐賀・長崎キャンペーン」において、佐賀県体験旅行商品販売サイト「V I S I T 佐賀」の露出及び対象商品の割引販売を実施。

## ③佐賀・長崎デスティネーションキャンペーン関連事業

- ・ 観光コンテンツ造成、観光素材データ構築及び D C 推進協議会との連携  
今年秋開催の佐賀・長崎 D C に向けた団体向けの体験型観光コンテンツの造成を行った（素材造成及び磨き上げ 66 件）
- ・ 長崎自動車道金立 S A、川登 S A での広域観光案内板の設置
- ・ 佐賀・長崎 D C 素材（シュガーロード P A S S、町歩きよくばりチケット）を佐賀県体験旅行商品販売サイト「V I S I T 佐賀」にて割引販売。

実施期間 2 月 15 日～ 3 月 10 日

利用者数 825 人

## 4 国内観光客確保対策事業

### （1）旅行商品造成強化事業

例年、本事業で実施していた首都圏等での旅行会社担当者向け説明会・商談会、本県に旅行会社担当者を招聘する現地研修会については、新型コロナウイルス感染症流行拡大の影響を受けて中止とした。一方で、比較的流行状況が落ち着いていた 10 月から 1 月までの期間、日本春秋旅行とのタイアップによる佐賀県内ファミトリップ、国内旅行会社とのタイアップによる誘客を積極的に実施した。

またコロナ収束後を見据え、佐賀県への観光客が最も多い福岡県からの観光客誘客促進のために、観光情報発信を実施した。

#### ①東京都旅行業協会ファミトリップ（日本春秋旅行主催）

- ・ 佐賀県旅行商品造成のための佐賀県内観光素材調査  
実施日：1 月 5 日～ 7 日  
参加者：13 社 17 人  
訪問先：唐津市、鹿島市、嬉野市、有田町、太良町

#### ②旅行商品造成タイアップ事業

- ・ 旅行商品企画造成協賛金（広告・プロモーション協賛）  
申請者 6 社 6 事業所
- ・ 旅行商品企画造成特別協賛金（広告・プロモーション協賛）



申請者 3社 3事業所

・団体旅行商品造成助成金

6月1日から2月28日の期間中、県内施設立ち寄りの日帰り旅行商品、県内宿泊の宿泊商品を対象とした助成を実施した。

申請者 11社 11事業所

日帰り 6,290人、宿泊 551人

・修学旅行誘致支援事業助成金

申請数 2社 5事業所（5校 806人）

・V I S I T佐賀県の制作運営

佐賀県の着地型旅行商品の情報発信及び販売促進

佐賀県の着地型旅行商品の予約・販売サイトを通年で運営し、時節にあわせて、商品の割引キャンペーンを実施。

夏季キャンペーン（7月26日から9月30日まで）利用者1,981人

冬季キャンペーン（11月22日から2月28日まで）利用者3,821人

③福岡市場での観光情報発信

・九州旅行博覧会2022

主催 毎日新聞社・RKB毎日放送

会場 福岡国際センター（福岡市）

入場者数 2月12日 1,927人 2月14日 2,124人

・博多駅広告キャンペーン

福岡県内旅行会社5社と連携して佐賀県宿泊商品を造成し、JR博多駅構内（3月7日から3月27日まで）、福岡市営地下鉄構内（3月8日から3月28日まで）で広告掲出を実施。

④佐賀県教育旅行商品開発事業

・教育旅行の県内誘致拡大のため、県内観光素材を調査選定し教育旅行向け商品として磨き上げを行った。

・磨き上げを行った教育旅行向け商品を県外旅行会社へ周知、利用促進を図るためモニターツアーを実施した。

期 日：3月28日～29日

参加者：10名

⑤福岡中心部の旅行会社店舗でのプロモーション

博多駅及び天神地区に店舗を持つ旅行会社への協賛を行い、店内での佐賀県商品

のPRコーナー設置と専用パンフレットを作成。

#### ⑥県内宿泊施設との連携による佐賀県再来訪誘客事業

新型コロナウイルス感染症終息後を見据え、佐賀県旅館ホテル生活衛生同業組合青年部と連携し、各宿泊施設の顧客リストを活用した佐賀ファンの新規開拓と誘客促進を図った。

- ・届けるお宿プロジェクト

参画宿泊施設 10施設 DM発送数 4,627通

#### ⑦エールプロジェクト推進事業

本県への修学旅行誘致促進を図るため、鹿児島県内の旅行代理店等への訪問営業を通じて、本県宿泊を組み込んだ修学旅行コース企画造成を促進した。

- ・鹿児島県からの修学旅行誘致支援事業助成金

申請数 3社 3事業所（6校 895人）

- ・おもてなしツール制作（鹿児島県からの修学旅行出迎え事業）

ウェルカムビデオ、ウェルカムボード、ウェルカムカード、佐賀の八賢人寸劇シナリオ

#### （2）観光マーケティング対策事業

本県への観光客の誘致促進を図るため、九州観光推進機構が行う観光素材説明会等（WEB商談会）に参加した。

## 5 韓国観光客誘致対策事業

本県への韓国人観光客の誘客宣伝を図るため、韓国の旅行会社、関係機関や国内のランド社等への営業やファムトリップを通じて、情報収集と企画提案を行うとともに、県内の観光情報をタイムリーに発信するため、SNSの活用やハングル版ホームページの運営を行った。

#### （1）エージェント対策事業

##### ①旅行会社等訪問

- ・東京都（5月31日～6月3日）
- ・福岡市（7月8日、12月7日）

##### ②メディア・旅行会社等の招請

- ・韓国旅行会社「HANATOUR JAPAN」の1人招請（6月25日～26日）  
視察先 嬉野市
- ・韓国ランド社「GLOBAL JAPAN TRAVEL」、「HANATOUR JAPAN」の2人招請（9月

1日～2日)

視察先 嬉野市、有田町

- ・韓国旅行会社「HANATOUR JAPAN」の4人招請（1月12日～14日）

視察先 佐賀市、唐津市、武雄市、嬉野市、有田町

- ・韓国ランド社「GLOBAL JAPAN TRAVEL」の2人招請（3月29日～30日）

視察先 嬉野市

### ③商品造成タイアップ

- ・MODE TOUR（旅行会社）

カレンダー製作プロモーション 1回

## (2) 現地プロモーション事業

新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、全て中止。

## (3) 情報発信事業

### ①WEB活用PR

- ・ハンブル版ホームページの維持管理

ホームページ上のイベント

Facebook、Instagramとの連動による情報発信等

### ②在釜山日本国総領事館・広報文化院が運用する公式ホームページのカードニュース、

Facebook、Instagramを活用した佐賀の情報発信

## (4) 複合メディアによるプロモーション事業

### ①韓国旅行専門マガジン「T r a v i e」のオンライン・オフラインチャンネルを活用した情報発信

期間：1月～2月

内容：レンタカーで満喫する非対面の佐賀旅行をコンセプトに記事等のコンテンツを制作し、「T r a v i e」の紙面、WEB、SNSチャンネルにおいて広く発信。

### ②韓国旅行専門マガジン「A B - R O A D」における記事広告

掲載日：2月25日（3月号）

内容：九州オルレ佐賀県コース（アウトドア）で楽しむ非対面の佐賀旅行をコンセプトに広告と紹介記事を制作し、「A B - R O A D」に掲載した。

## 6 中国観光客誘致対策事業

本県への中国人観光客の誘客宣伝を図るため、中国の旅行会社、関係機関や国内のランド社等への営業を通じて、情報収集と企画提案を行うとともに、県内の観光情報をタイムリーに発信するため、SNSの活用や動画配信によるオンラインツアー等新しい旅行商品の開発と中国語版ホームページの運営を行った。

### (1) エージェント対策事業

#### ①セールスプロモーション

- ・福岡市（7月15日、16日）
- ・中国ランド社県内視察招請（9月1日、2日）
- ・福岡市（12月7日）
- ・中部関西地区（12月20日、21日、22日）

#### ②インバウンドの再開に向けた整備事業

期 間 7月26日～27日

内 容 佐賀市観光協会と連携し、佐賀市南部及び北部の観光素材商品化のための現地視察を実施。

#### ③オンラインツアーによる観光プロモーション事業

内 容 県内主要観光地において中国現地旅行会社、旅行関係者に対し、春秋旅游が所有するWeChatなど動画プラットフォームを活用したライブ配信を実施。

配信期日 11月21日、2月26日、3月26日

視聴者数 11月21日実施分：4,634人（事前視聴登録者数 499人）

2月26日実施分：8,239人（いいね件数75,000件）

3月26日実施分：12,909人（いいね件数76,046件、

コメント件数2,586件）

動画配信 愛逛（Aiguang）、猴爸爸旅行

取材箇所 佐賀市、鹿島市、太良町

#### ④西九州デジタル旅程販促事業

内 容 長崎、佐賀4泊5日のデジタル商品1本の作成

佐賀3泊4日のデジタル商品1本の作成

九州へ送客実績ある旅行会社向けの提案、販売意向調査  
西九州デジタル旅程販促発表会の実施

- ・期日 2月28日
- ・中国側参加旅行会社 19社

取材箇所 佐賀市、唐津市、伊万里市、武雄市、鹿島市、嬉野市、太良町

⑤中国向けウェビナープロモーション事業

内 容 福岡国際空港発着の中国既存路線都市及び新規就航が見込まれる各都市の旅行会社に対し、旅行商品化の促進を図るため、北部九州のアクセス状況や利便性の説明と佐賀県全体の観光情報PRの実施。

視 聴 者 中国国内24都市、旅行会社106社

参 加 者 佐賀市観光協会、多久市観光協会、武雄市観光協会、嬉野市観光協会、有田観光協会、太良町観光協会（6市町）

⑥九州インバウンド促進商談会への参加

期 間 9月29日、9月30日、10月1日

場 所 佐賀市 ホテルニューオータニ佐賀  
(Veerty オンライン会議プラットフォーム)

参加者数 ランド会社等 50社

観光連盟（東南アジア・欧州市場、中国市場）2市場参加

商談マッチング数 20社

⑦「うれしのあったかまつり」インバウンド誘客プロモーションに係る協賛

期 間 1月29日～2月13日

内 容 「うれしのあったかまつり」のインバウンド向けPR動画整備及びSNS等を活用した海外へのオンラインでの情報発信事業に対し協賛を行った。

⑧「VISIT JAPAN トラベルマート 2021」オンライン商談会への参加

期 間 3月1日～3日

参 加 者 旅行会社70社  
セラー側70社

観光連盟（東南アジア・欧州市場、中国市場）2市場参加

⑨香港向けプロモーション

- ・佐賀県観光情報収集及び発信
- ・Facebook バナー更新 年4回

・Facebook キャンペーンの実施

ア 佐賀県内風景、グルメ、ゆるキャラ名称クイズ

応募期間：9月13日～20日

リーチ：22,219

リアクション数：458

コメント数：62件

シェア数：13件

イ 一緒にいちごさんを食べたい友人をタグ付けしてコメント投稿

応募期間：1月30日～2月4日

リーチ：13,800

リアクション数：410

コメント数：263件

シェア数：186件

⑩香港における佐賀県の認知度向上

ア 旅行会社 Creative China 主催「パンダ夏祭り」出展

期間：7月15日～9月5日（週末のみ）

場所：悦来酒店 3F

内容：ポスター掲示、パンフレット配布、動画放映、Facebook フォロー促進

イ HONG KONG BOOK FAIR におけるPR

期間：7月14日～7月16日

場所：Hong Kong Convention and Exhibition Centre

内容：JNTOブースにて動画放映

康泰旅行社ブースにてパンフレット配布及びFacebook フォロー促進

ウ 香港理工大学主催「Japan Culture Day」出展

期間：11月2日～3日

場所：香港理工大学構内

参加者：1,261名

内容：ポスター掲示、パンフレット配布、動画放映、Facebook フォロー促進

10月15日 学生に対して佐賀県紹介セミナー実施

エ 日本観光情報誌「Go! Japan」佐賀県特集記事掲載

発売：12月号（12月10日発売）

部数：60,000部

内容：8 ページ

オ 香港都会大学オンライン講座

期間：3月23日

対象：学生及び一般市民

参加者：318名

⑩第19回香港フードフェスティバルにおけるPR

期間：12月24日～28日

内容：EGLツアーズのブースにおいてノベルティ配布

## (2) 情報発信事業

### ①WEB活用PR

『佐賀一純静日本』サイトの更新、運営及び管理

・管理運営

サーバ管理、ドメイン管理、DNSチューニング、IDC検査対応

・内容更新

情報収集、訪問取材とコンテンツ更新

・微博（中国最大のSNS）更新

微博とのサイト連動と情報発信及びファンへのフォロー

・「行楽」公式微博・微信と連動

「行楽」公式微博・微信と連動した中国富裕層を対象にした情報発信

### ②佐賀県中国語版観光地図の増刷

中国国内で開催する観光説明会、イベント及び旅行会社に佐賀県中国語版観光地図を配布。

### ③「2021 さが国際フェスタ月間」メインイベントへの参加及びブース出展

主 催 公益財団法人 佐賀県国際交流協会

期 間 10月31日

場 所 小城公園

内 容 メインイベント来場者への県内観光資源の宣伝、多言語パンフレットを配布するとともに、来場した県内在住外国人に対するアンケート調査を実施し、佐賀県観光連盟のSNS (facebook, instagram, wechat ,weibo)のフォローによる海外への情報拡散を促した。

参加者数 2,300人

### (3) 複合メディアによるプロモーション事業

#### ①佐賀県公式 WeChat の管理・運営

- ・公式 WeChat アカウントの管理及び運営
- ・WeChat 記事掲載
- ・SNS キャンペーンの実施
- ・ファンへのフォロー、管理及び運営
- ・他のプラットフォームへの拡散

#### ②佐賀県観光美食月事業（さが県産品流通デザイン公社連携）

期 間 10月11日～11月14日

参加者 80名

内 容 行楽ジャパン、JG (Japan Gourmet) の Weibo、WeChat にて佐賀県観光名所、美食及び県産品に関する記事掲載による情報発信と中国上海でのライブ配信形式のオフ会イベント「SAGA DAY」の開催や中国に進出している日系料理店での佐賀産日本酒のPRの実施

#### ③日本ご当地グルメ話題キャンペーンへの参加による観光プロモーション

期 間 11月15日～12月15日

内 容 中国最大の口コミ投稿サイト「大衆点評 (Dianping)」において、日本ご当地グルメキャンペーン (11 自治体参加) の佐賀コーナーを開設し、現地の一般消費者に対し情報発信を行った。

#### ④九州オンライン旅行博

期 間 12月27日～1月31日

内 容 Sina Weibo 微博 (ウェイボー) 内で開催された「九州オンライン旅行博」において、佐賀県ブースを開設し、佐賀県コーナーでの観光紹介記事、写真素材や動画掲載を行うなど情報発信を行った。

九州オンライン旅行博会場 (専用ページ) 閲覧数 : 1, 202, 587

佐賀県専用ページ閲覧数 : 171, 245

## 7 台湾観光客誘致対策事業

本県への台湾人観光客の誘客宣伝を図るため、台湾の旅行会社、関係機関や国内のランド社等への情報収集及び最新観光情報の提供を行うとともに、台湾の一般消費者に情報発信するため、SNS の活用や繁体字版ホームページ運営のほか



現地B toCイベントの開催等を行った。

#### (1) エージェント対策事業

##### ①セールスプロモーション

台湾の航空会社、旅行会社及び国内のランド社等からの問い合わせに対応し、佐賀県内の最新の情報等を提供した。

##### ②タイアップ

- ・康福旅行社

期間：12月16日～2月24日

内容：康福旅行社自社メディア（Facebook, LINE, Instagram, ブログ）への記事掲載及びMR T忠孝敦化駅広告掲載

##### ③現地スタッフ配置

台湾における本県の各種観光誘客事業を効率的に実施するために、現地スタッフを配置し、プロモーション等を実施した。

- ・台湾旅行業界情報収集

台湾現地旅行会社、航空会社等の情報収集

台湾現地における新型コロナウイルス関連情報収集

毎月上記情報をまとめた報告書の提出

- ・佐賀県観光セミナー開催

開催日：2月11日

場 所：九州パンケーキ台北富錦店

参加者：35人（一般応募者及びメディア関係者）

- ・旅行タイプ診断テスト特設サイト開設

期 間：1月15日～2月28日

内 容：旅行タイプ別に県内観光地やグルメ等紹介

診断結果をFacebookでシェアした人の中から抽選で景品プレゼント

参加者：487人

##### ④インバウンドの再開に向けた整備事業

観光素材集づくり及び観光PR動画制作

- ・観光素材集

観光スポット及び宿泊施設の紹介

言語：英語、韓国語、タイ語、中国語（簡体字・繁体字）、日本語

- ・観光PR動画（テーマ：食、アウトドア、自然景観、体験、伝統）

- ア 認知度向上を図る動画 30秒程度×5本
- イ 興味関心を引く動画 5分程度×2本
- ウ 旅行予約に繋げる動画 2分程度×5本

## (2) 現地プロモーション事業

### ①イベント出展等

台湾現地イベントへの出展、九州観光推進機構が開催するセミナー等に佐賀県の観光パンフレット及び動画を提供するなど、参加者に対して県内の観光情報や魅力を発信した。

- ・2022 屏東日本友好感謝祭

期間：2月26日～28日

場所：勝利星村 創意生活園區 V. I. P ZONE

内容：パンフレット配布、動画放映、Facebook フォロー促進、会場内佐賀県観光地ウォールペイント写真SNS投稿促進、メインステージでの佐賀県観光情報紹介

## (3) 情報発信事業

### ①WEB活用PR

- ・元気佐賀ホームページによる情報発信

HP「あそぼーさが」と連動し、佐賀の最新情報及び写真を掲載した。

- ・Facebookによる情報発信

HP「元気佐賀」と連動し、佐賀の最新情報を発信した。

### ②パンフレットの配布

- ・台湾人FIT観光客向け佐賀県観光ガイドブック 1,200部

## (4) 複合メディアによるプロモーション事業

### ①佐賀県内旅行モデルコース情報発信

期間：11月10日～3月31日

内容：日本観光情報サイト「樂吃購！日本」に期間限定LPを制作して5つの旅行モデルコース紹介

台湾一般消費者を募集してBtoCイベント開催

最も人気のあるモデルコースを取材・記事掲載

## ②台北MR T中山駅壁面広告掲載

期間：1月3日～3月2日

場所：台北MR T中山駅 B1地下壁面広告

内容：佐賀県内観光地写真を使った壁面広告を掲載

広告の前で写真撮影してキャンペーンページに友人をタグ付けして投稿

## 8 東南アジア観光客誘致対策事業

アフターコロナにおいて、タイ及びその他東南アジア諸国から本県への観光客の誘致促進を図るため、日本政府観光局（JNTO）や九州観光推進機構が行う説明会等へ参加するとともに、関係機関及び国内のランド社等へ佐賀県内の最佐賀県の情報等を提供した。

### (1) エージェント対策事業

#### ① セールスプロモーション

旅行会社・メディア等旅行業関係機関等訪問

・福岡市 7月29日

1月5日

3月10日

・在京ランド社・旅行会社

11月10日～12日

・大阪ランド会社・旅行会社

1月12日～14日

#### ②九州インバウンド促進商談会への参加

期 間 9月29日、9月30日、10月1日

場 所 佐賀市 ホテルニューオータニ佐賀

(Veerty オンライン会議プラットフォーム)

参加者数 ランド会社等 50社、

観光連盟（欧州市場、中国市場）2市場参加

商談マッチング数 20社

#### ③「VISIT JAPAN トラベルマート 2021」オンライン商談会への参加（日本政府観光局主催）

3月1日～3日 旅行会社70社

セラー側70社

#### ④ファミトリップ

- ・日本観光通訳案内士による佐賀県陶磁器研修会の実施  
主催：日本全国通訳案内士協会  
期間：12月3日～5日  
大手旅行会社と取引のある全国通訳案内士 30人が参加
- ・在日外国人プレミアムツアーに係る視察対応  
主催：東武トップツアーズ  
期間：12月8日及び1月14日

## (2) 現地プロモーション事業

タイ国バンコクにおけるタイ最大級のB to Cイベントへ出展し、一般消費者に対して県内の観光情報や魅力を発信した。

- ・JAPAN EXPO THAILAND 2022 への出展 1月21日～23日  
出展は現地メディアとタイアップし、ジョイントブースの運営を行い、タイWEBプロモーションと抱合わせ事業を行った。
- ・キャンペーンチラシ 500枚配布
- ・来場者数 490,000人

## (3) 情報発信事業

### ①ポータルサイト「Trip to Saga」ウェブサイトによる情報発信

- ・トップページ（メインビジュアルの配信）
- ・四季ページ変更（年4回）
- ・緊急情報（突発的な災害、感染症流行等の発生）告知（随時）

### ②Facebook

- ・タイ国現地事務局の設置
- ・緊急情報告知（随時）・投稿、翻訳等（週2回程度）
- ・記事返信（随時）
- ・県内観光素材取材（随時）の運営

### ③マレーシア市場情報発信事業（複数県連携事業）

- ・SNSを活用した情報発信  
招請インフルエンサー：チージー氏 フォロワー数34.8万人  
佐賀県取材日 1月17日～19日

### ④タイ市場情報発信事業（複数県連携事業）

- 佐賀県取材日 1月17日～19日

- ・ SNS を活用した B to C 向け情報発信

発信期間 11 月 15 日～1 月 31 日

- ・ B to B オンラインウェビナーの実施

- ・ B to C オンラインウェビナーの実施

2 月 15 日 参加旅行会社 28 社

#### ⑤シンガポール訪日リピータ向け情報発信事業

- ・ SNS を活用した B to C 向け情報発信 11 月 15 日～1 月 31 日

招請インフルエンサー：チージー氏 フォロワー数 34.8 万人

招請メディア：TripZillia 月間 PV 数 157 万人

招請メディア：The Straits Times 月間 PV 数 5,800 万人

佐賀県取材日 11 月 17 日～19 日

#### ⑥タイ市場向け WEB プロモーションの実施 1 月 21 日～23 日

(JAPAN EXPO THAILAND ブース内)

- ・ Facebook 「Trip to Saga」：約 1,300 人増加 リーチ約 60,000PV 数

- ・ WEB プロモーションの実施 2 月 18 日～28 日 (SNS 及び HP 活用)

- ・ Facebook 「Trip to Saga」：約 1,500 人増加 リーチ約 60,000PV 数

## 9 欧州地域観光客誘致対策事業

本県への観光客の誘致促進を図るため、旅行会社、九州観光推進機構及び日本政府観光局が主催する説明会等へ参加するとともに、航空会社及び旅行会社、関係機関等への営業を通じて、県内の観光情報提供し、アフターコロナにおける本県をコースに組み込んだ旅行商品の企画造成を促進した。

### (1) エージェント対策事業

#### ①セールスプロモーション

- ・ 福岡市 (4 月 5 日、4 月 9 日、10 月 18 日)

#### ②オーストラリア JNTO 相談会

- ・ 9 月 21 日 アドベンチャーツーリズムと食

#### ③英国旅行会社パネルディスカッションへの参加

主催：JNTO ロンドン

旅行会社：Audley Travel、Inside Japan、Trailfinders

日時：2 月 13 日 ZOOM によるオンラインパネルディスカッション

#### ④日本政府観光局主催「VISIT JAPAN トラベルマート 2021 ツーリズム EXPO ジャパ

ン」オンライン商談会への参加（東南アジア・中国市場と併用）

3月1日～3日 政府観光局専用ツールを活用したオンライン商談会

旅行会社 70社

セラー側 70社

⑤「北部九州英国プロモーション」（複数県連携事業）の実施

新たに商品を造成し英国旅行会及び商品造成のキーパーソン向けに世界最大級の旅行博において販路展開を行うほか、BtoBディナーセミナーを実施し、アフターコロナにおける商品造成と本県への送客に繋げるためのプロモーションを実施した。

WTM 出展： 11月1日～3日

BtoBディナーセミナー：2月23日

参加旅行会社 40社

⑥フィンランド航空再就航を契機としたプロモーションの実施

航空便の再就航に伴い、旅行商品のモデルコースを作成し、北欧の旅行会社に対しプロモーションを行った。

セールス会社 フィンランド「Finngate Tours」

期 間 2月17日～3月31日

訪問先 フィンランド6社、スウェーデン5社、デンマーク5社

(2) 現地プロモーション事業

「北部九州英国オンラインプロモーション」（複数県連携事業）と併用して、ロンドンにおける世界最大級のBtoB旅行博「WTM2021」で本県の旅行商品の販路拡大を図った。

期 間 11月1日～3日

場 所 エクセルロンドン（イギリス）

(3) 情報発信事業

①メディア招請

本県への認知の促進を図るため、欧州向け取材記事や動画を作成し、主にオンラインを利用し、本県の観光情報の発信を行った。

②WEB活用PR

・英語ポータルサイト「Saga Trip Genius」の運営

- ・英語版Instagramの運営
- ・英語版Facebookの運営
- ③ミシュランガイド福岡・佐賀・長崎WEB版の更新（2月18日）
- ④「Kyushu Weekender Vol. 4」を活用した情報発信プロモーション」の実施  
 媒体 Kyushu Weekender Vol. 4への記事掲載（1ページ）  
     Facebook記事 1回  
     Tokyo Weekender ウェブ記事 1回
- ⑤ 英語パンフレット「Saga Trip Genius」の増刷（7,000部）
- ⑥ 英・独ニュースダイジェストWEB版での県内情報発信  
     ホームページPV数：330,000/月

## 10 受入環境整備事業

### （1）受入環境整備事業

#### ①観光客受入環境整備支援事業

観光施設や宿泊施設などに対し、高齢者、障がい者及び外国人へのサービスを充実させるため、バリアフリー改修工事、外国語（特に英語、韓国語、中国語繁体字、簡体字）での案内表示、HPでの案内、Wi-Fi設置等を行う観光事業者に対し補助金を交付し、観光客受入環境整備の促進を図った。

- ・補助金交付

館内案内、ホームページ等の多言語化 3事業者

バリアフリー化 2事業者

- ・バリアフリー観光促進事業

佐賀嬉野バリアフリースターセンターに委託

車椅子利用者等を対象にした観光アプリ「Bmaps」、「Whee Log！」への観光地登録に伴う取材業務（延べ登録数340件）

県内観光施設のバリアを紹介するYouTube動画「佐賀県観光バリアtube」の作成取材登録業務（登録数30件）

「バリアフリー観光推進講演会」の開催（12月22日）

佐賀嬉野バリアフリースターセンター会長 小原健史氏による講演

（演題：～バリアフリーとUDによる人にやさしい街づくり～）

個別訪問バリアフリー研修会（2月14日山あかり、2月18日千湯樓、

2月21日和多屋別荘、2月21日光陽閣、以上4回実施）

## ②多言語メニュー作成支援事業

外国人観光客が個人で周遊できる観光地とするため、飲食店のメニューを英語、韓国語、中国語で作成し提供した。(メニュー作成 40件)

## ③食の多様性に係る調査(食の多様性に係る掘り起こし調査)

佐賀県内で地産地消推進店等及びオーガニック・ベジタリアン対応店の掘り起こし調査を実施。掘り起こした店舗をホームページ「SAGA Gastronomy (サガ・ガストロノミー)」で紹介。韓国、欧州出身のインスタグラマーによる紹介。中国の観光案内サイト「ラーチーゴー日本」での紹介。

情報誌による事業の情報発信(2月～3月 4誌掲載)

## ④おもてなし向上

- ・佐賀県観光ボランティアガイド連絡協議会の運営

佐賀県観光ボランティアガイド連絡協議会加入の20団体の素材作成事業の実施。

## ⑤観光客等サポートサービス事業

外国人観光客に対し言語コミュニケーションの問題により、円滑な旅行が困難な外国人観光客等をサポートするため、通訳サービスが可能なコールセンターを運営するとともに、目的地や店舗情報などを外国語で検索ができる観光アプリサービスを提供した。

- ・観光アプリ、多言語コールセンター

観光アプリダウンロード数 778件

コンテンツアクセス数 6,258件

多言語コールセンター利用数 88件

- ・九州佐賀国際空港での広告(動画・顔はめパネル設置)

## ⑥久光製薬スプリングスとの連携協定

- ・久光スプリングスシーズン報告会

期 日 6月19日

内 容 壺侍、選手と一緒にイベント参加

- ・Vリーグ 佐賀大会 久光製薬スプリングス イベント

期 日 10月16日、10月17日

内 容 壺侍、県内市町のゆるキャラ(各日5体) イベント参加

期 日 12月4日、12月5日

内 容 壺侍のみイベント参加

## ⑦佐賀県観光PRキャラクター「壺侍」を活用した広報活動



- ・ イベント参加による佐賀県PR

＜佐賀ブルーナース 佐賀大会 イベント＞

期 日 10月2日、10月3日

内 容 壺侍のみイベント参加

- ・ CM撮影による佐賀県PR

＜KBCラジオ ラジコによる佐賀県情報発信開始CM＞

期 日 1月22日～配信開始

内 容 壺侍、むっぴー、さがっぴい

- ・ ノベルティグッズによる佐賀県PR

壺侍・壺にゃんマスコットストラップ、ぬいぐるみ、オリジナルマスク、エコバッグ、メモ帳、ポーチ、有田焼グッズ、紙袋、クリアファイル、フリクションペン

#### ⑧コンベンション等開催経費補助

県内で開催されるコンベンション開催経費等の一部を補助することにより、コンベンションの誘致を行った。(補助件数：1件)

#### ⑨Wi-Fi ネットワーク環境整備緊急臨時支援事業

県内外の観光客が安心して快適に滞在、交流、体験を楽しめる環境を整備することにより、宿泊者の満足度を上げるため、宿泊施設のWi-Fi ネットワーク環境整備改善に要する経費の一部を予算の範囲内で補助を行った。(補助件数：5件)

## (2) おもてなし環境充実事業

### ①佐賀空港情報発信スペース運営事業

九州交通の起点となる九州佐賀国際空港のターミナルビル内に観光情報を発信するスペースを設置し、県内外の観光資源をはじめとする様々な情報を、一層多様化する観光客のニーズに応じて的確に届けることで、観光客の満足度の向上及び更なる観光振興を図ることを目的とし、10月27日に開設した。

営業時間 8:30～18:30の間で飛行機の運行状況により変動

定休日 原則年中無休。ただし、九州佐賀国際空港の閉港時は休業

対応言語 英語、中国語、韓国語

※「外国人観光客向け 多言語コールセンター」との連携対応。

### ②佐賀空港情報発信スペース設置工事事業

九州佐賀国際空港ターミナルビル改修工事に係る観光情報発信スペースの設置

工事を行った。

施工期間 6月30日～10月25日

### ③宿泊補助事業

県内への観光客誘致を図るため、佐賀空港発着便を利用し旅行を主催する旅行社等に対し、補助金を交付した。

## 1 1 新型コロナ緊急需要対策事業

### (1) 魅力再発見キャンペーン事業

#### ①佐賀支え愛宿泊キャンペーン第3弾（県民割）

佐賀県内居住者を対象として旅行会社等が販売する県内を目的地とした旅行商品の割引販売を実施。併せて旅行期間中に県内で利用可能なクーポン券を商品購入者に配布。

- ・リアルエージェント（第一観光・JTB・日本旅行・読売旅行・近畿日本ツーリスト・名鉄観光・農協観光・東武トップツアーズ・西鉄旅行・阪急交通社）

対象期間 4月15日～5月31日宿泊分

宿泊者数 10社計 1,203人泊

対象期間 6月7日～12月31日宿泊分

日帰り利用者数 10社計 16,145人

宿泊者数 10社計 9,153人泊

- ・OTA（じゃらんネット・楽天トラベル・Yahoo!トラベル・ゆこゆこネット）

対象期間 4月22日～5月31日宿泊分

宿泊者数 4社計 14,435人泊

対象期間 6月7日～12月31日宿泊分

宿泊者数 4社計 119,261人泊

- ・佐賀県内第2種旅行者・第3種旅行者

対象期間 4月15日～5月31日宿泊分

利用者数 1,443人

宿泊者数 368人泊

対象期間 6月7日～12月31日宿泊分

利用者数 53,743人

宿泊者数 3,147人泊

- ・宿で直接割引

対象期間 6月17日～12月31日宿泊分

宿泊者数 73,196人泊

・はがき宿泊割引

内 容 往復はがきにより県内の対象宿泊

対象期間 4月27日～7月31日宿泊分

応募枚数 5,415枚

②佐賀支え愛宿泊キャンペーン第3弾（隣県割）

佐賀県、福岡県及び長崎県内居住者を対象として旅行会社等が販売する県内を目的地とした旅行商品の割引販売を実施。併せて旅行期間中に県内で利用可能なクーポン券を商品購入者に配布。

・リアルエージェント（第一観光・JTB・日本旅行・読売旅行・近畿日本ツーリスト・名鉄観光・農協観光・東武トップツアーズ・西鉄旅行・阪急交通社）

対象期間 12月16日～3月31日利用分

日帰り利用者数 10社計 1,350人

宿泊者数 10社計 2,976人泊

・OTA（じゃらんネット・楽天トラベル・ゆこゆこネット）

対象期間 12月16日～3月30日宿泊分

宿泊者数 3社計 50,464人泊

・佐賀県内第2種旅行者・第3種旅行者

対象期間 1月1日～3月31日宿泊分

日帰り利用者数 2,160人

宿泊者数 260人泊

・宿で直接割引

対象期間 12月16日～3月31日宿泊分

宿泊者数 33,550人泊

（2）地域支援事業

①佐賀県宿泊事業者による感染拡大防止策等支援補助

感染拡大防止策に資する物品の購入等に係る経費及び先進的な取組に向けた投資に係る経費への補助（1事業者30万円～最大750万円まで 補助率3/4以内）

144施設へ補助金交付

### (3) 情報発信事業

#### ①WEBサイト

- ・佐賀支え愛宿泊キャンペーン第3弾 専用ページ作成

#### ②新聞（県内向け）

- ・佐賀新聞

全3段カラー（4月26日朝刊）

全5段カラー（中面）（6月9日、10月26日、12月29日朝刊）

全5段カラー（テレビ面）（6月17日、11月23日朝刊）

1面カラー＋テレビ面5段（7月23日、9月27日朝刊）

秋楽企画 3段1/3カラー（10月23日、24日朝刊）

- ・西日本新聞全5段カラー佐賀版

（6月11日、6月17日、7月23日、9月25日、10月26日朝刊）

- ・読売新聞全5段カラー佐賀版

（6月10日、6月17日、7月23日、9月26日朝刊）

- ・毎日新聞全5段カラー佐賀版

（6月10日、6月17日、7月24日、9月26日朝刊）

- ・朝日新聞全5段カラー佐賀版

（6月11日、6月17日、7月23日、9月26日朝刊）

- ・小学生特別版2021年夏号（7月16日発刊）

#### ③新聞・冊子折込（県内・隣県向け）

<県内向け>

- ・佐賀新聞、西日本新聞佐賀県版、読売新聞佐賀県版、毎日新聞佐賀県版、朝日新聞佐賀県版（A3チラシ両面 6月17日朝刊折込）  
県民だより折込（A3チラシ両面 7月号折込）

<福岡県向け>

- ・西日本新聞、朝日新聞、毎日新聞、読売新聞  
（B3チラシ両面2つ折り 1月8日朝刊折込）

<長崎県向け>

- ・長崎新聞、西日本新聞、朝日新聞、毎日新聞、読売新聞  
（B3チラシ両面2つ折り 1月8日朝刊折込）

#### ④テレビCM（県内・隣県向け）

- ・<県内向け>

サガテレビ

4月22日～4月26日、6月11日～6月30日、7月17日～7月31日

9月20日～9月30日、10月1日～10月3日、11月13日～11月23日

ケーブルテレビ

夏の甲子園佐賀県大会1回戦～準決勝まで（7月10日～7月23日）

・＜隣県向け＞

FBS福岡放送（1月8日～1月16日）

日本テレビ系列番組 TVer（12月28日～1月13日）

RKB毎日放送（1月8日～1月18日）

TVQ九州放送（1月8日～1月16日）

⑤SNS広告配信

・Instagram（7月～12月、12月24日～1月14日）

・Twitter（7月～12月、12月24日～1月14日）

・YouTube（6月～12月、12月24日～1月14日）

・Google バナー（7月～12月）

⑥ラジオ

・エフエム佐賀 20秒CM

（6月11日～6月30日、9月19日～10月2日、11月13日～11月23日）

・NBCラジオ佐賀 20秒CM

（6月11日～6月30日、9月18日～10月1日、11月13日～11月23日）

⑦サイネージ広告

・ゆめタウン セントラルコート 110インチ（6月21日～6月27日）

⑧フリーペーパー

・ワイヤーママ 表4カラー（8月号）

・モテモテ佐賀 表2カラー（7月号）

・ぷらご佐賀 中面1Pカラー（7月号）

・わさび 中面1Pカラー（7月号）

⑨チラシ

・A4チラシ両面、A3チラシ両面

⑩ポスター

・B2ポスター